

北マリアナ諸島海外安全対策情報
(2021年10月～12月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況(件数)は、殺人(0件)、強盗(0件)、暴行・傷害(7件)、性犯罪(0件)、詐欺(0件)、麻薬(0件)、侵入窃盗(2件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む)(3件)、その他犯罪(1件)です。昼夜を問わず、侵入窃盗が発生していますので、施錠を確実にし、その上で現金や金目の物等の管理にも注意してください。また、ひったくりが確認されていますので、夜間時間帯や人通りの少ない場所では一層注意を払うことが肝要です。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。(9月期の犯罪事例を一部含む)

- 9月29日早朝、サイパン島アントニオ地区のアパートの駐車場で、男が女性からバッグをひったくり逃走した容疑で逮捕された。
- 10月1日、サイパン島タポチョ地区の住宅から、男3人が家具、家電、電子機器等、総額2万ドル相当を盗んだ容疑で逮捕された。
- 10月21日朝、サイパン島タロフォフォ地区で、男が掘削機のバッテリーを盗み販売しようとして逮捕された。
- 11月10日午後、サイパン島チャランラウラウ地区の倉庫に男3人が侵入し、車の部品や工具等8,300ドル相当を窃盗し逮捕された。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題。

特にありません。